

普通徴収切替理由書(兼仕切書(紙))

市区町村名		指 定 番 号	
事 業 者 名			

符号	普 通 徴 収 切 替 理 由	人 数
普 A	総従業員数が2人以下 (下記「普B」～「普F」に該当する全ての(他市区町村分を含む)従業員数を差し引いた人数)	人
普 B	他の事業所で特別徴収 ()	人
普 C	給与が少なく税額が引けない (年間の給与支給額が00万円以下)	人
普 D	給与の支払が不定期 (例:給与の支払が毎月でない)	人
普 E	事業専従者 (個人事業主のみ対象)	人
普 F	退職者、退職予定者(5月末日まで) 及び 休職者	人
合 計		人

括弧内は、各市区町村が必要に応じて記載。
◎記載例
普B (乙欄該当者など)
普C (…100万円以下)

- 普通徴収とする場合は、個人別明細書の摘要欄に該当する符号(普A、普Bなど)を記入してください。
- この普通徴収切替理由書の提出がない場合、原則どおり、特別徴収対象者となります。
- 符号「普F」欄の休職者とは、休職により4月1日現在で給与の支払を受けていない場合に限ります。

普通徴収切替理由書(兼仕切書(紙))

市区町村名		指 定 番 号	
事 業 者 名			

符号	普 通 徴 収 切 替 理 由	人 数
普 A	総従業員数が2人以下 (下記「普B」～「普F」に該当する全ての(他市区町村分を含む)従業員数を差し引いた人数)	人
普 B	他の事業所で特別徴収 ()	人
普 C	給与が少なく税額が引けない (年間の給与支給額が00万円以下)	人
普 D	給与の支払が不定期 (例:給与の支払が毎月でない)	人
普 E	事業専従者 (個人事業主のみ対象)	人
普 F	退職者、退職予定者(5月末日まで) 及び 休職者	人
合 計		人

- 普通徴収とする場合は、個人別明細書の摘要欄に該当する符号(普A、普Bなど)を記入してください。
- この普通徴収切替理由書の提出がない場合、原則どおり、特別徴収対象者となります。
- 符号「普F」欄の休職者とは、休職により4月1日現在で給与の支払を受けていない場合に限ります。